

第74期(2022年度):環境目的および目標

作成: 2021年3月21日
 改訂: 2022年4月11日
 Rev.4

私たちは、オルガンCSR「環境方針」に基づき、以下の「環境目的および目標」を掲げ、環境に関する重点課題として活動する

<オルガンCSR 環境方針>
 私たちは、グローバルに展開するもの造り企業グループとして、持続可能な社会の実現に寄与するため、環境保全と企業成長の両立を目指します。

【以下、1～4は中期計画の取組みとして管理する事項】

1		取組概要
全社環境目的① 事業活動において、環境に関する法令や規則を遵守/適用し、環境保全に寄与する。		法令により撤廃することが義務化されている物質について、切替えや削減により撤廃に向けて、順次計画立てて実施することが求められる。
全社中期環境目標 自然環境に有害な物質の撤廃に向けた活動 (PCB、水銀など)		中期目標値 調査100%、処分75%完了 (2027年度までに100%)
第74期(2022年度) 年度環境方針・目標		
■各部署で使用する環境への有害物質の把握 : 100% ■把握した有害物質の削減に向けた動き : 把握値の30%削減		

2		取組概要
全社環境目的②(有益な活動) 事業活動において、環境に対して有益な活動を行い、持続可能な社会の実現に寄与する		当社製品/サービスがユーザーにもたらす環境影響を把握し、より良い製品/サービスの提供をすることで、ユーザーからの信頼を獲得する視点を事業活動に取り入れる。各種法令順守、トレーサビリティなどコンプライアンス対応による管理を徹底する
全社中期環境目標 ユーザーにおける当社製品による環境影響の低減、環境配慮製品およびサービスの提供促進		中期目標値 売れば売れるほど環境に良いことになる ⇒ 売上UPの目標と関連した目標値とする
第74期(2022年度) 年度環境方針・目標		
■環境配慮に関する製品の拡充と販売促進 ⇒ 製品ライフサイクルの把握(廃棄時の手順の把握) ⇒ クレーム削減、返品率削減(損失金額削減) ⇒ 環境配慮設計の推進 ■顧客要求事項の確実な反映		

3		取組概要
全社環境目的③ 事業活動による環境負荷を低減し、環境保全に寄与する。		事業活動において発生する「廃棄物(排出物)」を減らすことを、すべての部署で意識して、「できることから」の確実な成果に繋がる活動を行う。
全社中期環境目標 廃棄物の削減 ⇒ リサイクル率の向上、エネ・省資源の推進 <small>※廃棄物とはゴミ、排気、排水、排熱など事業活動および業務の中で発生(排出)するものを指す</small>		中期目標値 各種廃棄物の排出量ベース (対2020年度比:5%減)
第74期(2022年度) 年度環境方針・目標		
■一般・産業廃棄物の削減 : 前年比減少(廃棄物の分別徹底と一人当たりの廃棄物量の削減) ■分別による有価物のリサイクル率の向上 ■各部署ごとに排出物を何か減らす活動 : 1件以上(ゴミ・排気・排水・排熱・騒音、紙など)		

4		取組概要
全社環境目的③ 事業活動による環境負荷を低減し、環境保全に寄与する。		作業効率を優先して環境負荷が大きい化学物質を使用することを是とせず、環境負荷低減と作業者の健康影響を意識し、積極的に環境への影響を低減する活動を行う。
全社中期環境目標 環境負荷の大きい化学物質使用の見直し(削減、代替、使用方法) ⇒ 化学物質の適正管理		中期目標値 社内使用の化学物質規制対象品の使用量削減または代替(2020年度比削減)
第74期(2022年度) 年度環境方針・目標		
■リスクアセスメント結果の職場内周知 ■PRTR制度届出対象物質使用量の削減または環境影響物質の代替 : 1件		

【以下、5～6は有益な活動として日常的に取り組み事項】

5		取組概要
全社環境目的(継続的活動・日常活動) 事業活動において、環境に対して有益な活動を行い、持続可能な社会の実現に寄与する		既存資材の継続に囚われず、より環境に優しい品物を選択/変更する、または環境負荷が大きいことを認識している品物を積極的に変更する動きを推進する。
全社環境目標(継続的目標) 環境に有益な資材/物品の選定推進		中期目標値
第74期(2022年度) 年度環境方針・目標		
■グリーン調達推進 ⇒ 既存品から環境配慮型品へ切替え <small>※エコマーク品への切替えは物流部門にて配慮いただいて欲しいため目標としては掲げない。</small>		

6		取組概要
全社環境目的(継続的活動・日常活動) 事業活動において、環境に対して有益な活動を行い、持続可能な社会の実現に寄与する		事業活動において、または別に、環境に有益な活動としてリサイクル活動を継続的に実施し、持続可能な社会の実現に寄与する。社内研修、部門教育等を通じて環境問題に関する課題解決に向け、環境保全活動へ繋げていく
全社環境目標(継続的目標) 持続可能な社会の実現と環境教育、環境に関するコミュニケーションの推進		中期目標値
第74期(2022年度) 年度環境方針・目標		
■環境教育:各部署1回以上 ■環境保全に貢献する活動 : 各部署1件以上 <small>※古本・エコキャップ活動は引き続き継続するため目標としては除く</small>		